

一 會社側

會社側ニアリテハ表面格別ノ対策ナキモ永田事務ノ専断ニ依リ依然トシテ強硬ノ態度ヲ持シ居リ引續キ出勤職工三十五名ニ依リ作業繼續中

二 評議團側

評議團側ニアリテハ前項ノ如ク永田事務カ強硬ノ態度ヲ持シ居リ且金策ノ途ナキヲ知悉シ居リ有利解決ノ具公ナキニ豫期セル關係上八月二十六日大橋主ナル日本橋区橋所一町目十四番地ニ一戸ノ借手受々第二評議團本部ヲ設置シ合番地奥田恭市(會社ノ大橋主)トシテ重役其ノ他ノ關係者ノ私宅ヲ訪問シテ執物ニ面会シ迫リ評議ヲ有利解決ニ導カント焦リツ、アリ更ニ八月二十九日復前記評議團本部ニ於テ株主奥田恭市以津濱説会ヲ開催シタルカ會同者盛時約八十名位ニシテ東京鉄

工組合本事務處一外處後團員等十三名ノ演説アリ何レモ會社重役ノ強硬ヲ免味シ以テ警察官ノ執務スルカアリタルカ論旨特ニ不穏ト認ムルモノナク毎事故會セリ

三 警察署事故

評議團側ハ八月二十八日午前二時頃三人ヲ一組トセルビシ點リ隊立組ヲ編成シテ爭議團附近民家ノ塙又ハ電柱等ニ演説會ニ宣傳ビシシテ強リニ此作シタル爲メ

萩原政雄 20 高田政雄 20

金子英太郎 20 水谷常平 20

ノ四名ヲ所轄久松署ニ同行シ談論ノ上釈放セリ

右及申(通)張假也